

令和3年度 学位論文審査申請の手引き

(修士課程医科学専攻)

信州大学大学院医学系研究科

I. 提出資格

1年以上在学し、22単位以上修得した者
(2年次修得科目のうち、医科学研究方法論演習Ⅶおよび医科学研究方法論演習Ⅷについては、修得見込の単位数も含める)

II. 論文申請手続き

12月20日(月)まで 学位論文題目届(様式1)
学位論文審査委員会委員候補者名簿報告書(様式4)

1月20日(木)まで 学位論文審査申請書(様式2)
論文内容の要旨(様式3)
学位論文 3部
(様式4 変更がある場合のみ再提出)

2月 3日(木) 学位論文発表会
時 間 ; ~
場 所 ; 旭総合研究棟9階 講義室AB
発表時間 ; 1人10分(発表7分, 質疑3分)

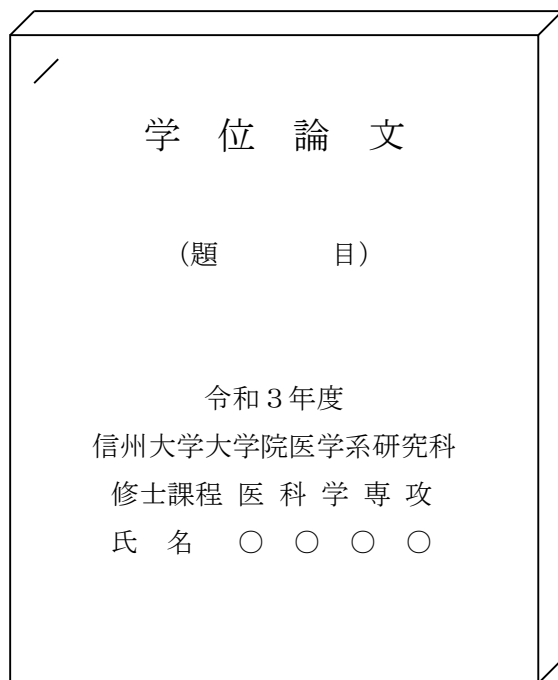
2月18日(金)まで 学位論文最終原稿 2部
左肩クリップ留め 上質紙

2月28日(月)まで 学位論文審査及び最終試験結果報告書(様式5),
学位論文概評及び最終審査結果の要旨(様式6)

※様式4～6については、大学院係から指導教授に別途依頼します。

※学位論文最終原稿は、指導教授から提出された「学位論文概評及び最終審査結果の要旨(様式6)」とともに、今年度の医科学専攻修了生分をまとめて製本しています。

Ⅲ. 学位論文作成要領



注

◎発表会前

左肩ホチキス留め 3部提出

(厚い場合はクリップ留め可)

◎最終論文

左肩クリップ留め

発表会后修正を加えたもの

提出部数 2部

上質紙

1. 規 格 A4縦置き 上質紙
2. 表 紙 見本のとおり
3. 目 次 目次を付ける(例;第1章...はじめに...目的...等)
4. 本 文 パソコン,ワープロ使用し,片面印刷とする。

和 文

論文題目 MS明朝 15ポイント 中央寄せ

本文書出し MS明朝 10.5ポイント 左寄せ

横書き 1行36文字×30行

左右3cm,上下4cmの余白とる

縦書き 1行36文字×30行(用紙横置き)

左右4cm,上下3cmの余白とる

欧 文

論文題目 Times 15ポイント 中央寄せ

本文書出し Times 10.5ポイント 左寄せ

1ページ30行

なお,和文・欧文共に本文からページを下部中央に付ける。また,
ページ制限はなし。

作成例（表紙）

学 位 論 文

MS ゴシック
24P

以下
MS 明朝
12P

(題 目)

令和3年度

信州大学大学院医学系研究科

修士課程 医科学専攻

氏 名 ○ ○ ○ ○

作成例（目次）

目 次

第 1 章 序論, はじめに, 目的等	1
1. 1 ○○○○○	1
1. 2 ○○○○○	2
第 2 章 材料, 方法, 対象等	3
2. 1 ○○○○○○○○	3
2. 2 ○○○○○○○○○	4
2. 2. 1 ○○○○○○○○	4
2. 2. 2 ○○○○○○	5
2. 2. 3 ○○○○○○○○	8
2. 3 ○○○○○○○○	10
2. 3. 1 ○○○○○○○○○○○○	10
2. 3. 2 ○○○○○○○○○	13

以下同様の形式で

第 3 章 結果等

第 4 章 考察等

第 5 章 まとめ等

第 6 章 謝辞等

第 7 章 参考文献等

論文題目， 15 ポイント， MS明朝， 中央寄せ

－ 副題がある場合， 12 P， MS明朝， 中央寄せ －

<二行アキ>

第 1 章 序論， はじめに， 目的等（10.5P程度， MSゴシック， 左寄せ）

本文書き出し10.5P程度， MS明朝○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○
○○○○○○○○。

<一行アキ>

1. 1 方法等（10.5P程度， MSゴシック， 左寄せ）

○○
○○
○○。

<一行アキ>

1. 1. 1 △△△△△（10.5P程度， MSゴシック， 左寄せ）

○○
○○。

<二行アキ>

注等（10.5P程度， MSゴシック， 左寄せ）

- 1) 9 P， MS明朝○○
○○
- 2) 9 P， MS明朝○○
○○

<一行アキ>

参考文献等（10.5P程度， MSゴシック， 左寄せ）

- 1) 著者名， タイトル， 著書名， 巻 号 ， 頁， 発行年．（9 P， MS明朝）

Master thesis titles, 15^ホ イト, Times, 中央寄せ

— Sub-title, 12^ホ イト, Times, 中央寄せ —

< 二行アキ >

1 Introduction, Materials and Methods等 (10.5P程度, Times, 左寄せ)

本文書き出し10.5P程度, Times ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○
○○○○○○○。

< 一行アキ >

1. 1 ××××× (10.5P程度, Times, 左寄せ)

○○
○○
○○。

< 一行アキ >

1. 1. 1 △△△△△ (10.5P程度, Times, 左寄せ)

○○
○○。

< 一行アキ >

References (10.5P程度, Times, 左寄せ)

- 1) 著者名, タイトル, 著書名, 巻 号 , 頁, 発行年. (9 P, Times, 左寄せ)

以下和文に準じて作成

**信州大学大学院医学系研究科修士課程（医科学専攻）の
学位論文審査並びに最終試験実施要項**

- 1 この要項は、信州大学学位規程に定めるもののほか、大学院医学系研究科修士課程（医科学専攻）の学位論文審査並びに最終試験の実施に関する手続について、必要な事項を定める。
- 2 学位論文の題目は、修了年次の12月20日までに指導教授の承認を得て、学位論文題目届（様式1）を研究科長に提出しなければならない。
- 3 学位論文は、修士学位論文審査申請書（様式2）に、正本1部、副本2部及び論文内容の要旨（様式3）1通（1000字程度）を添え、審査を受けようとする年度の1月20日までに、研究科長に提出するものとする。
- 4 学位論文審査委員会（以下「審査委員会」という。）は、指導教授及び指導教授が指名する2名以上の教授（必要と認めるときは准教授をもって代えることができる。）を候補者として1月20日までに学位論文審査委員会委員候補者名簿報告書（様式4）により推薦し、修士課程委員会で承認された者で構成する。
- 5 学位論文審査及び最終試験は、指定された期日の学位論文発表会において指導教授の座長の下、公開で行うものとする。
- 6 学位論文発表会で指摘された点等を訂正し、最終の学位論文を2月20日までに審査委員会に提出する。
- 7 審査委員会は、その最終の学位論文の審査を行い、最終試験の結果について、学位論文審査及び最終試験結果報告書（様式5）及び学位論文概評及び最終審査結果の要旨（様式6）を2月末日までに修士課程委員会に提出するものとする。
- 8 医科学専攻委員会は、修士課程委員会の報告に基づき、学位論文及び最終試験の可否の判定を行う。
- 9 研究科長は、前項により合格と判定された者について、修士課程の修了を認定し、学位授与を可とする者として、学長に報告する。

- 10 学位論文は、審査終了後正本1部を研究科に保存するものとする。
- 11 その他必要な事項に関しては、医科学専攻委員会が審議決定する。
- 12 この手続に関する事務は医学部事務部において行う。

附 則

この要項は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成18年1月12日から施行する。

附 則

この要項は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成30年4月1日から施行する。

信州大学大学院医学系研究科（修士課程） 学位論文審査及び最終試験の評価基準

【修士課程】

学位審査には、学位論文の提出を必要とする。所定の単位を修得し、学位論文を提出した者について、審査委員会が学位論文の審査及び最終試験を行い、医科学専攻委員会の協議によって最終的な合否を決定する。

学位論文の評価基準

1. [実験・調査・高度な技術の習得] 研究主題の探究に際して実施した実験・調査は、適切な仮説に基づいて行われているか。またその分析は正確で、解釈や結果が妥当であるか。あるいは高度で困難を伴う技術・技法が安定的再現性を伴って習得されているか。
2. [論証方法・技術の実行方法] 問題提起から結論にいたる論証方法と論旨は、明解かつ妥当であるか。また技術・技法・解析は適切に実行されているか。
3. [関連資料・文献] 研究主題の探究に際して利用した関連資料・文献について、正確な読解、的確な把握、また妥当な解釈がなされているか。あるいは客観的に正当な批判や批評が提示されているか。
4. [表現の的確性と表現力] 日本語もしくは英語について、語句や文章表現は的確で、かつ表現力に優れているか。
5. [総合的評価] 総合的に評価して修士論文に値するか。

(但し書き)

- 1) 実験、実地調査、聞き込み調査、情報・資料提供者（インフォーマント）との面談等、実施する全ての研究作業については、「実験・調査」と表記した。
- 2) 図書・論文・史料・統計資料・辞書・地図・インターネット資料その他、参照する全ての資料・図版等については、「関連資料・文献」と表記した。

最終試験の評価基準

最終試験は口頭試問により行い、以下の基準により評価する。

1. 研究の目的・方法・結果・意義について十分に理解し、明確に説明できること。
2. 研究の内容について提起される質問に対して、論理的に応答できること。
3. 関連する研究分野に関する基礎的な知識を有すること。

